

令和6年

こちら
119

R6.4月 第140号

消防・救急標語 コンクール



当消防本部では、春季全国火災予防運動の一環として、宮若市・鞍手郡内13校の小学校6年生を対象に消防・救急標語コンクールを開催しました。

応募総数337点から厳選なる審査の結果、最優秀賞は宮若市立宮若西小学校の塩川友昭さんの『緊急か あなたのかけた 119』が受賞し、3月4日に宮若西小学校で表彰式を行いました。

最優秀賞

緊急か あなたのかけた
119
宮若市立宮若西小学校 塩川友昭

優秀賞

「落ち着いて」その一言が合言葉
鞍手町立剣南小学校 白土陽人

備えよう心の安心 防災グッズ
鞍手町立室木小学校 栗田奏志

入選

119 本当に緊急？ 確かめて
宮若市立宮若西小学校 清水優憲

消し忘れ 自分の目で見て確かめて
鞍手町立室木小学校 原田咲良

だいじょうぶ？ あなたのいえの
ぼうさいたいさく
小竹町立小竹南小学校 藤原色葉

救急車 生死を分ける
119
宮若市立宮若西小学校 立石美月



塩川 友昭さんと水野消防長



清水 優憲さん(右)、日高校長先生(上)

救急車が新しくなりました！

こちら
119



宮田消防署の救急車が更新され、令和6年2月4日運用開始になりました。

車内には最新の救命資器材が搭載されており、人工呼吸器やAED(除細動器)なども配備されてます。また、様々な感染症にも対応しており、特別な噴霧器で車内を除菌ができる機能も装備され、より安全に病院に行くことができます。

救急救命士シミュレーション訓練

令和6年2月13日、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部で、救急救命士シミュレーション訓練を行いました。

救命率のさらなる向上及び傷病者の適切な搬送に繋げることを目的として、実際の救急現場に近い状況を作り出し、実施することで、救急活動に必要な基礎能力、応用力を高め、質の高い救急活動を住民に提供します。

訓練後は検討会を開き、大変有意義な訓練となりました。



感謝状の贈呈式が行われました！

令和6年2月22日に直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部で、松尾由美さんに感謝状の贈呈式を行いました。

松尾さんは宮若市福丸の民家で発生した火災にいち早く気づき、的確な初期消火を行い、延焼を防ぎました。また、火元となった民家の周囲は住宅が密集し、燃え広がる可能性もあり、被害拡大の恐れもある中、率先して迅速な消火活動を行いました。

松尾由美さんは、当時を振り返り「狼煙のように上がっている煙が見えたので、火元となった家に近づくと、家を含むカーポートや隣の家の外壁にまで火が回っていたので、急いで自分の家から消火器や水バケツを準備して、付近の方と協力し消火活動を行いました。被害を軽減できて良かったです。」と述べられました。

